

高知県感染症発生動向調査（月報）

2015年11月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第45週(11月2日～)から第48週(～11月29日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

上位6疾患は11月が52.58で、10月の4週間に換算値39.44よりも増加し、その原因は、感染性胃腸炎、溶血性レンサ球菌咽頭炎とRSウイルス感染症の増加である。既に報道された通り、RSウイルスの流行はサーベイランス開始後、秋季としては最大規模の流行になった。

報告数第1位の感染性胃腸炎は26.20(10月1位4週間換算で15.25)と増加し、第2位は溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.99(同2位7.69)、第3位はRSウイルス感染症で7.47(同4位4.85)と増加した。第4位が流行性角結膜炎で3.35(同5位3.71)、第5位が流行性耳下腺炎で2.79(同7位2.39)、第6位はマイコプラズマ肺炎で2.78(同2.70)とほぼ横ばいであった。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	45週	46週	47週	48週	計
1	感染性胃腸炎	5.72	6.88	7.18	6.42	26.20
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.29	2.59	2.76	2.35	9.99
3	RSウイルス感染症	1.50	1.73	2.13	2.11	7.47
4	流行性角結膜炎	0.76	0.83	0.90	0.86	3.35
5	流行性耳下腺炎	0.65	0.70	0.67	0.77	2.79
6	マイコプラズマ肺炎	0.68	0.76	0.68	0.66	2.78

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の11月の上位6疾患の合計は29.11と10月の4週換算値27.56と比べわずかに増加し、全国よりも少なかった(表2)。上位疾患は感染性胃腸炎が1位で11.06(10月3位4週換算で5.94)と倍増し、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が2位7.59(同4位4.64)と増加したが全国よりも少なかった。マイコプラズマ肺炎が3位で3.88(同5位2.21)と増加し、全国よりも多い。秋季としては史上最も大規模な流行を示したRSウイルス感染症は4位で2.80(同2位6.64)と減少に転じ、全国レベルを下回った。5位が水痘で1.90(同7位1.28)と増加したが全国よりも少ない。6位はロタウイルス胃腸炎で1.88(同12位0.30)と急増し、全国よりも多く報告された。

喘息体質をもつ宿主に重症の呼吸不全をきたしたり、ポリオ様の急性弛緩性麻痺(AFP)を生ずる、エンテロウイルスD68(EV-D68)が話題となっているが、今年高知県では1件も検出例はなかった。しかし、後方視的には2013年に高知県で4件検出されており、今後の動向が注目される。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	45週	46週	47週	48週	計
1	感染性胃腸炎	2.20	3.73	2.33	2.80	11.06
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.83	1.53	2.30	1.93	7.59
3	マイコプラズマ肺炎	0.75	0.75	1.13	1.25	3.88
4	RSウイルス感染症	0.50	0.73	0.80	0.77	2.80
5	水痘	0.33	0.67	0.67	0.23	1.90
6	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	1.25	0.00	0.38	0.25	1.88

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 31名 (10月2名)。今季としては、はじめてまとまった数が報告され、施設内流行も報告された。このまま流行に突入するとすれば、昨年が続いての年内の流行開始となり、例年よりも早い流行となる。今季初めてウイルスも1件検出され、AH1pdm09であった。この株が流行の主流となるかどうかについては経過を注視する必要がある。中央西、高知市、須崎、中央東の順に多く、安芸と幡多からは報告されていない。0-4歳、5-9歳が各7名、20歳代が3名、30歳代、40歳代が各6名、80歳以上2名と広い年齢層であった。

2) 咽頭結膜熱

報告数 10名 (10月8名)。咽頭結膜熱からのウイルス検出はないが、ヘルパンギーナと診断された患者からAdenovirus 2型が1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 228名 (10月174名)。2014年10月以降多く報告されており過去10年間で最も大きな流行であった。8月は減少し例年並みの報告数になっていたが、9月に増加に転じて以降増加を続けている。11月としては過去10年間では2006年に次いで2番目に多い報告数であった。県下全域から報告されており、須崎、安芸、中央西、高知市からの報告が多い。1-4歳が43名、5-9歳が145名で、10歳未満が87%を占めている。T4とUntypableがそれぞれ1件検出された。

4) 感染性胃腸炎

報告数 332名 (10月223名)。県下全域から報告があるが、中央東、高知市、安芸、幡多の順に多い。ウイルスはRotavirus groupAG1が1件検出されている。ロタウイルス腸炎の報告例は全国で84名しか報告されていないが、そのうち高知県が15名と全国で1位であった。本県における任意ワクチンの低接種率が関連しているかもしれない。

5) 水痘

報告数 57名 (10月48名)。幡多からの報告が多い。増加したものの11月の報告数としては過去10年間でもっとも少なく、ワクチンの定期接種化の効果と思われる。

6) 手足口病

報告数 18名 (10月255名)。6月7月から流行が始まる年が多いが、今季は流行の立ち上がりが早く、10月までだらだらと報告が続いたが、ようやく終息した。ウイルスはCoxsackievirus A6が1件検出された。

7) 伝染性紅斑

報告数 23名 (10月19名)。今年は全国的に例年に比べて多い傾向で推移している。須崎、高知市、安芸、中央西から報告された。ウイルスは5歳の臨床診断名「リンゴ病」から1件、3歳の不明発疹症から1件、human parvovirus B19が検出された。今年、高知県でウイルスが検出されたのは3月の1名以来で11月の2名を含めて計3名のみである。

8) 突発性発疹

報告数 50名 (10月50名)。2カ月続けて同数だったが、想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 7名 (10月4名)。2014年以降で最も多い報告数となった。高知市から4名、中央東から2名、須崎から1名報告された。年齢の内訳は0歳前半の乳児が1名 (*Bordetella parapertussis*が検出された)、1歳児が2名、2歳児が1名、10歳代前半が2名、成人が1名と、重症化が予想される乳児や年少幼児例が複数報告された。13年4月の13名以降、1桁の報告が続いているとはいえ、今後の増加が危惧される。

特に乳児の百日咳は重症なことが多く、脳症などの合併症も少なくない。某製薬メーカーの血液製剤に続くワクチン製剤のトラブルで百日咳を含む4種混合ワクチンの供給不足が危惧されていたが、解消される見込みが立った。規定の推奨接種時期にきちんと予防接種を実施することが極めて重要である。

- 10) ヘルパンギーナ
報告数 6名 (10月27名)。終息とみてよい。Coxsackievirus A6、Adenovirus 2、Rhinovirusが各1件検出された。
- 11) 流行性耳下腺炎
報告数 46名 (10月47名)。高知市で多く、中央東、中央西、幡多からも報告がある。
- 12) RSウイルス感染症
報告数 84名 (10月249名)。本来は冬季の感染症であるが、過去10年と比較して本年は6月～8月の報告数としては最大でただらと報告が続いていたが、9月に一気に増加し10月まで最大の報告数で推移した。11月はようやく1/3に減少し、例年の同月に比べ少ない数になった。RSウイルス感染症は同一宿主でも毎年罹患することは日常的で、さらには、3カ月間隔で再罹患することも経験される。冬季に向かって、今年度二度目の流行が起きる可能性は残っており、気を抜くことなく動向を注視したい。全域から報告されたが、とくに幡多、中央東、高知市で多い。RS virus Bが1件検出された。
- 13) 流行性角結膜炎
報告数 0名 (10月0名)。ここ3年間は一桁で推移している。
- 14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)
報告数 31名 (10月22名)。幡多、中央東、高知市の順に多く報告されている。大きな流行となった幡多では臨床的にマクロライド系抗菌薬に耐性の菌である。同細菌が1件検出されている。

基幹定点の月報疾患

- 15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
報告数 14名 (10月12名)。20名前後で推移しており、変化はない。
- 16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
報告数 0名 (10月0名)。2014年は計4例、2015年は1例のみ報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成27年11月)

類型	病名	報告月											総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
2	結核	11	16	14	13	9	13	11	9	9	9	8	122
3	腸チフス											1	1
	腸管出血性大腸菌感染症							1	1				2
4	A型肝炎	1	1	1									3
	レジオネラ症							2	1				3
	日本紅斑熱								1		1	2	4
	デング熱				1								1
	重症熱性血小板減少症候群					2						1	3
5	アメーバ赤痢		1				1						2
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3	2	1	1	1	1	1	5		2	1	18
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症									1			1
	急性脳炎			1									1
	後天性免疫不全症候群			1	1	1		2				1	6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1					1				1	3
	侵襲製肺炎球菌感染症	2	1		1	2	1	1		2			10
	破傷風			1		1	1						3
	梅毒				1	1		1	1	2		3	9
	水痘(入院例に限る)				1						1		2
	総計	17	22	19	19	17	17	20	18	14	13	18	194

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2015年

11月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		1	17	10	3		31	2	10
小児科	咽頭結膜熱		2	7			1	10	8	13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	27	84	31	35	22	228	174	152
	感染性胃腸炎	22	88	129	26	17	50	332	223	371
	水痘		5	10	1	2	39	57	48	105
	手足口病			11	3	3	1	18	255	224
	伝染性紅斑		5	13	1	4		23	19	6
	突発性発疹		14	25	3	4	4	50	50	57
	百日咳		2	4		1		7	4	5
	ヘルパンギーナ			1	1	1	3	6	27	7
	流行性耳下腺炎		3	41	1		1	46	47	43
	RSウイルス感染症	1	26	27	2	3	25	84	249	161
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									1
STD	性器クラミジア感染症			2				2		1
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								1	
	無菌性髄膜炎								2	3
	マイコプラズマ肺炎		3	21			7	31	22	18
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			8				8	7	4
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			6			9	15	3	1
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	1	11			1	14	12	18
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症								2	
計		53	177	417	79	73	163	962	1,155	1,200
前月		59	233	559	101	29	174			
前年同月		38	264	581	80	92	145			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

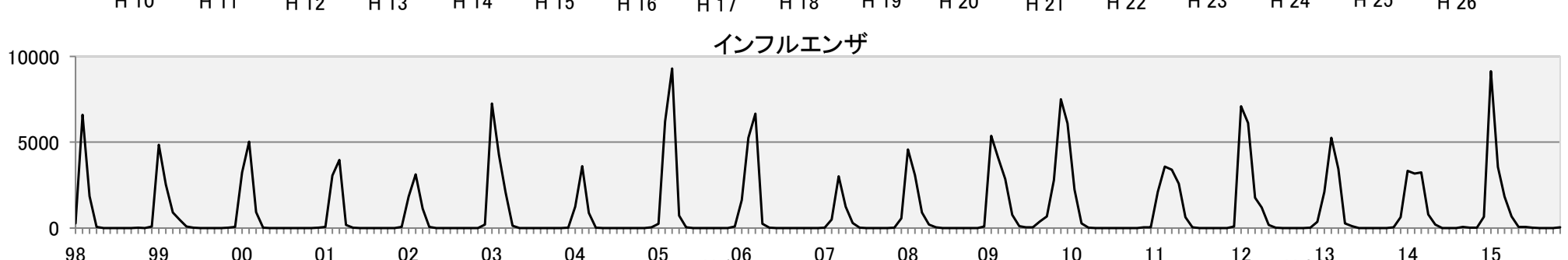
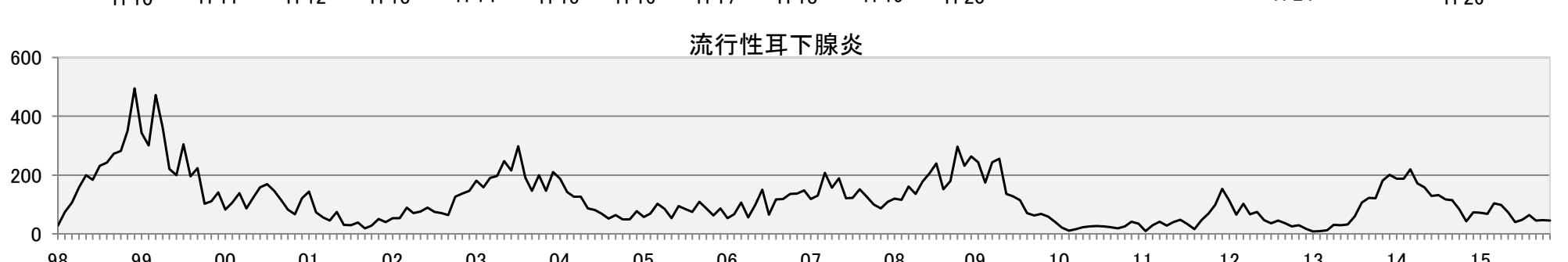
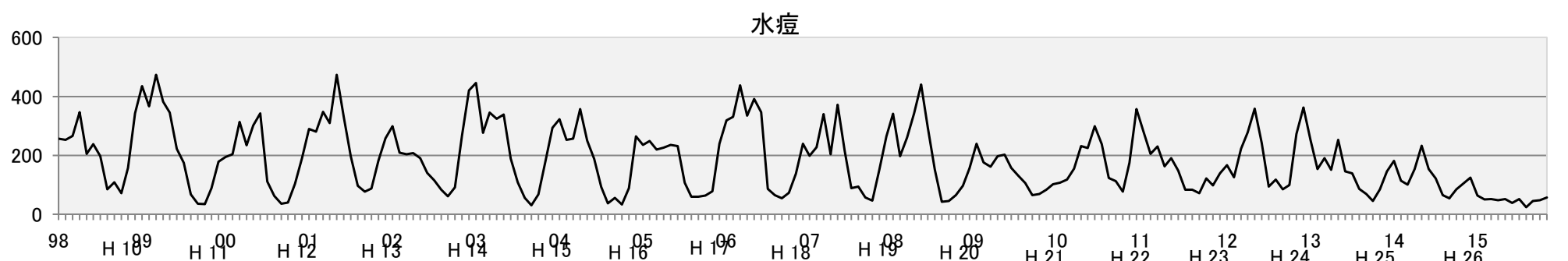
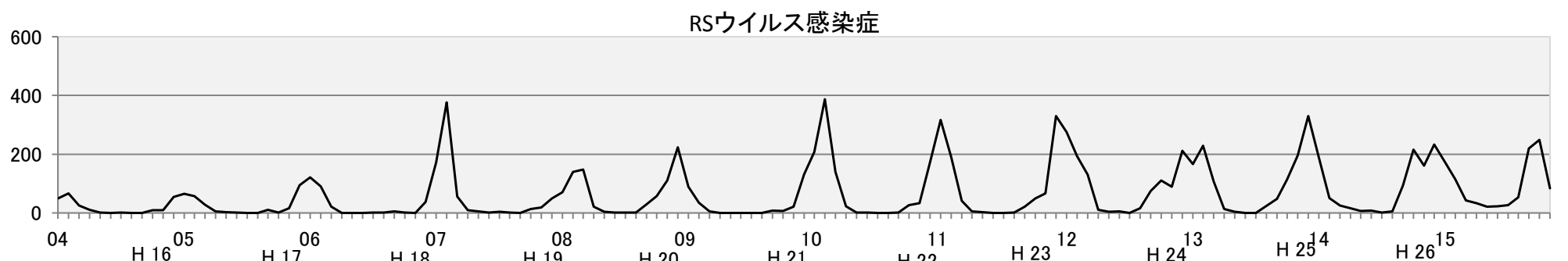
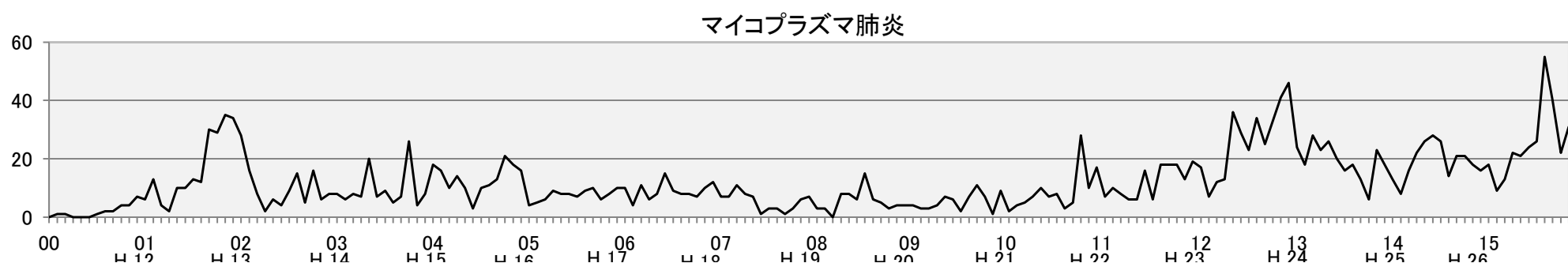
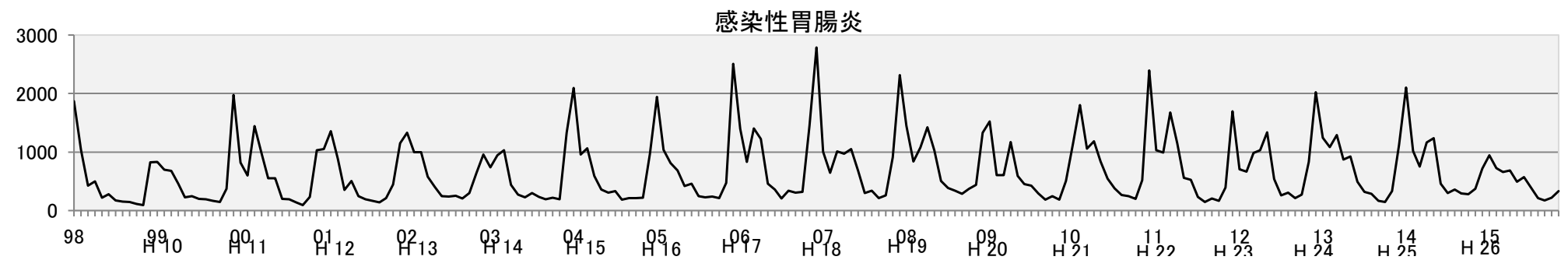
2015年

11月

定点当たり的人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		0.09	1.06	2.00	0.75		0.64	0.04	0.20
小児科	咽頭結膜熱		0.28	0.63			0.20	0.33	0.26	0.44
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14.50	3.86	7.64	10.34	17.50	4.40	7.59	5.80	5.06
	感染性胃腸炎	11.00	12.58	11.73	8.67	8.50	10.00	11.06	7.43	12.37
	水痘		0.72	0.90	0.33	1.00	7.80	1.90	1.60	3.50
	手足口病			0.99	1.00	1.50	0.20	0.60	8.50	7.46
	伝染性紅斑		0.72	1.17	0.33	2.00		0.76	0.64	0.20
	突発性発疹		2.00	2.27	1.00	2.00	0.80	1.67	1.66	1.90
	百日咳		0.28	0.36		0.50		0.23	0.13	0.16
	ヘルパンギーナ			0.09	0.33	0.50	0.60	0.20	0.90	0.24
	流行性耳下腺炎		0.42	3.73	0.33		0.20	1.53	1.56	1.43
	RSウイルス感染症	0.50	3.71	2.46	0.66	1.50	5.00	2.80	8.30	5.36
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									0.33
STD	性器クラミジア感染症			1.00				0.33		0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								0.13	
	無菌性髄膜炎								0.25	0.38
	マイコプラズマ肺炎		3.00	4.20			7.00	3.88	2.76	2.26
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			1.60				1.01	0.89	0.51
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			1.20			9.00	1.88	0.38	0.13
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	1.00	2.20			1.00	1.75	1.50	2.25
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症								0.25	
小児科定点分計		26.00	24.66	33.03	24.99	35.75	29.20	29.31	36.82	38.32
前月		29.50	32.42	47.87	33.50	14.50	32.60			
前年同月		15.50	36.98	49.82	26.68	45.75	28.18			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

平成27年11月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

11月はウイルス56件、細菌10件の搬入があり、そのうちウイルス22件、細菌4件の病原体を検出し、また、平成27年10月に搬入された検体でウイルス8件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adeno virus 2 2件、Coxsackie virus A6 6件、Cytomegalo virus 1件、Enterovirus NT 1件、Epstein-Barr virus 2件、Human herpes virus 6 3件、Human herpes virus 7 4件、Human parvovirus B19 virus 2件、Influenza virus A H1pdm09 1件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rhino virus 6件、Rotavirus group A G1 1件、また、細菌の内訳は、*Bordetella parapertussis* 1件、*Mycoplasma pneumoniae* 1件、*Streptococcus pyogenes T4* 1件、*Streptococcus pyogenes Untypable* 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	1	女	突発性発疹症、急性気管支炎	40°C, 咳漱, 下気道炎, 気管支炎, 発疹,	ぬぐい液	10/11	Human herpes virus 6
2	16日	女	手足口病	39°C, 手足口病症状,	鼻咽腔	10/17	Rhinovirus
3	1	男	不明発疹症	39°C, 上気道炎, 発疹,	鼻咽頭ぬぐい液	10/21	Human herpes virus 7
4	1	女	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	10/21	Coxsackievirus A6
5	2	女	ヘルパンギーナ	39°C, 水疱, 口内炎,	ぬぐい液	10/22	Coxsackievirus A6
6	1	男	不明発疹症	36°C, 発疹,	ぬぐい液	10/26	Human herpes virus 7
7	2	男	手足口病	37°C, 発疹,	ぬぐい液	10/26	Coxsackievirus A6
8	2	男	手足口病疑い	発疹,	ぬぐい液	10/26	Coxsackievirus A6
9	3	男	ヘルパンギーナ	40°C, 上気道炎, 口内炎,	ぬぐい液	10/28	Adenovirus 2
10	10ヶ月	男	感染性胃腸炎	40°C, 下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	10/28	Rotavirus group A G1
11	3ヶ月	男	RSV気管支炎	咳漱, 上気道炎, 気管支炎,	鼻腔ぬぐい液	10/29	Respiratory syncytial virus B
12	5ヶ月	男	右上肢弛緩性麻痺		髄液	10/29	Enterovirus NT
13	3ヶ月	男	ヘルパンギーナ	39°C,	ふん便	10/30	Coxsackievirus A6 Rhinovirus
14	1	男	手足口病	咳漱, 発疹, 手足口病症状,	ぬぐい液	11/2	Coxsackievirus A6
15	41	男	インフルエンザ	39°C, 咳漱, 関節痛,	ぬぐい液	11/3	Influenza virus A H1pdm09
16	1	女	不明発疹症	39°C, 咳漱, 発疹,	ぬぐい液	11/5	Human herpes virus 6
17	9	女	マイコプラズマ	40°C, 咳漱, 関節痛,	ぬぐい液	11/5	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
18	4	女	上気道炎	38°C, 咳漱,	鼻腔	11/5	Rhinovirus
19	2	男	けいれん重積	41°C, 上気道炎,	ぬぐい液	11/6	Human herpes virus 6
20	5	女	咽頭炎	嘔吐, 嘔気,	ぬぐい液	11/6	Adenovirus 2
21	8	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C,	ぬぐい液	11/7	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>
22	5	女	じんましん	発疹,	ぬぐい液	11/7	Rhinovirus
23	4ヶ月	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	11/7	<i>Bordetella parapertussis</i>
24	1	女	不明発疹症	気管支炎, 発疹,	ぬぐい液	11/9	Cytomegalovirus
25	2	女	急性上気道炎	38°C, 嘔吐, 嘔気, 上気道炎,	鼻腔	11/12	Rhinovirus
26	3	男	不明発疹症	37°C, 発疹,	ぬぐい液	11/12	human parvovirus B19 virus Epstein-Barr virus Rhinovirus
27	7	男	不明発疹症(リンゴ病?)	41°C, 咳漱, 発疹,	ぬぐい液	11/17	Human herpes virus 7
28	5	男	リンゴ病	咳漱,	ぬぐい液	11/18	human parvovirus B19 virus
29	2	女	川崎病	40°C, 発疹,	ぬぐい液	11/18	Human herpes virus 7
30	3	男	不明発疹症	40°C, 嘔吐, 嘔気,	鼻咽頭	11/19	Epstein-Barr virus
31	6	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C, 上気道炎,	ぬぐい液		<i>Streptococcus pyogenes T4</i>

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2015年											2015年総	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>			1									1	2
	<i>Streptococcus pyogenes T6</i>		2	5		1								8
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>		1								1			2
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>	1				1	1			1				4
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>												1	1
	計	1	3	6		2	1			1	1		2	17
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	38	10	4										52
	Influenza virus A H1pdm09											1		1
	Influenza virus B NT	2	1	4	1	1			1					10
	Influenza virus B /Victoria													
	Influenza virus B Yamagata	2	3	3										8
	Parainfluenza virus 3													
	Rhinovirus					1								1
計	42	14	11	1	2			1				1	72	
咽頭結膜熱	Adenovirus 5				1									1
	Adenovirus 6	1			1									2
	Cytomegalo virus		1											1
	Echovirus 11													
	Epstein-Barr virus		1											1
	Human metapneumovirus				1									1
	Rhinovirus	1	1			1								3
計	2	3		3	1								9	
感染性胃腸炎	Adenovirus 1						1	1						2
	Adenovirus 2					1								1
	Adenovirus 4										1			1
	Adenovirus 5							1						1
	Adenovirus NT					1	2							3
	Astrovirus NT		1			3			1		1			6
	Coxsackievirus A2								1					1
	Coxsackievirus A6									1				1
	Coxsackievirus A9								2	2				4
	Coxsackievirus A16					1	1							2
	Echovirus 3	1												1
	Echovirus 25					3	4	1						8
	Human metapneumovirus					1								1
	Norovirus GI NT					1		1						2
	Norovirus GII NT	6	5	12	7	4								34
	Parainfluenza virus 3									1				1
	Rhinovirus					1		1						2
	Rotavirus group AG1		1	2		3							1	7
	Rotavirus group AG3					2	1							3
Sapovirus genogroup unknown	2	2	4	2	6	8	2		1				27	
計	9	9	18	9	27	17	7	5	4	2	1		108	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 2											1		1
	Coxsackievirus A6								1	1	1	1		4
	Coxsackievirus A10							2	2					4
	Enterovirus NT							2	1		1			4
	Herpes simplex virus 1								1					1
	Parainfluenza virus 3							1	1					2
	Respiratory syncytial virus A									1				1
	Rhinovirus							2			1	1		4
	Sapovirus genogroup unknown								1					1
計							7	7	2	3	3		22	
手足口病	Adenovirus C						2							2
	Coxsackievirus A6								2	5	5	1		13
	Coxsackievirus A9								1					1
	Coxsackievirus A10							1						1
	Coxsackievirus A16	6	5	1		5	7	10						34
	Echovirus 18									2				2
	Enterovirus NT								4	2				6
	Human herpes virus 6						1	1						2
	Human herpes virus 7				1			1	1					3
	Norovirus GII NT	1								1				2
	Rhinovirus	2								1		1		4
	計	9	5	1	1	5	10	17	10	5	6	1		70

臨床診断名	病原微生物	2015年											2015年総	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>	1											1	2
	<i>Bordetella pertussis</i>	1										2		3
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>					1								1
	Rhinovirus				1									1
	計	2			1	1						2	1	7
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus		1											1
	計		1											1
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus A9							1						1
	Coxsackievirus A10								1					1
	Echovirus 18					1		1						2
	Echovirus 25					1								1
	Human herpes virus 6					1								1
	Rhinovirus				1									1
	Respiratory syncytial virus A			1										1
	計			1	1	3		2	1					8
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>												1	1
	計												1	1
その他	Adenovirus NT					2	1							3
	Adenovirus 1	1	1				3							5
	Adenovirus 2	1						1			1	1		4
	Adenovirus 6	1		1										2
	Astrovirus NT													
	B19virus			1										1
	Coxsackievirus A4	1												1
	Coxsackievirus A6								1	2				3
	Coxsackievirus A9						3	2	4					9
	Coxsackievirus A10								5	1				6
	Coxsackievirus A16				1		2							3
	Cytomegalo virus	1	1	1	2		3	3			1	1		13
	Echovirus NT									1				1
	Echovirus 3	1												1
	Echovirus 7							2						2
	Echovirus 18	1		1	1	2	7	7	3		1			23
	Echovirus 25					1		1						2
	Enterovirus NT							2	3		4	1		10
	Epstein-Barr virus		1	2		1	1	1	1			2		9
	Herpes simplex virus 1							1		1				2
	Human herpes virus 6			1		4	4		2	1	1	2		15
	Human herpes virus 7			4	1	2	3	1	1	1	3	2		18
	Human metapneumovirus		2	2	2		1	1						8
	human parvovirus B19 virus											2		2
	Influenza virus A H3 NT	1		1										2
	Norovirus GII NT					1	1							2
	Parecho virus 1											1		1
	Parainfluenza virus 1		1						2					3
	Parainfluenza virus 3	1					6	5	3	1				16
	Respiratory syncytial virus						1							1
	Respiratory syncytial virus A	2	4					2	3		4			15
	Respiratory syncytial virus B								1	5		1		7
	Rhinovirus	3	3	6	5	7	5	2	2	7	2	4		46
Sapovirus genogroup unknown							1	2	1				4	
<i>Salmonella Thompson</i>													1	
Varicella-zoster virus									1				1	
	計	14	13	20	12	20	43	33	33	20	18	16	242	
総計		79	48	57	28	61	71	66	57	32	32	26	557	